

(別紙4(2))

事業所名 グループホームしおさいの家

目標達成計画

作成日: 平成 27年 12月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		リスクマネジメント(危険予知と予防)に対する意識が職員全体に浸透していない	右記取り組みで予想できた事故を極力起こさない	介護事故を予測し、それがどのような場面で起きやすいのか、どうしたら予防することができるのか職員皆で分析し予防する	6ヶ月
2		報告・連絡・相談がきちんとできていない	職員全員の情報として共有される	些細な事項でも担当者や施設長に報告、連絡帳に必ず記載し、自身で判断がつかない場合には、判断できる職員に相談し判断を仰ぐ(内容によっては連絡帳・ケース録に記載する)連絡帳を必ず仕事前に確認する	3ヶ月
3		利用者に対する言葉遣いが良くない(乱暴な言葉遣いが多々ある)	尊敬語、謙譲語、丁寧語を使い分けられるようにする	言葉遣い、挨拶、話の聞き方、来客対応、電話対応、上座・下座、態度・姿勢、指示の受け方、報連相のマナー、報告の仕方、時間のマナー、封筒・宛名の書き方、チームワーク、気配り等の具体的学習	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。